

令和8年
3月号

太陽の都 だより



発行所 ● 医療法人社団 博栄会 介護老人保健施設「太陽の都」 〒115-0051 東京都北区浮間 2-1-13 TEL03-3558-8881 FAX 03-3558-8831

責任者 右近

行事報告

☆「節分」

二月一日(日)フロアで豆まきのイベントを実施しました。職員数名が鬼を連想させる衣装に着替え、小道具を持って練り歩きました。「豆まき」は毎年実施しているイベントですが、毎年皆様には楽しんで頂けているイベントとなっております。おやつのパッケージも鬼に見立ててご提供しており、満足して頂きました。

☆「ひな祭り」

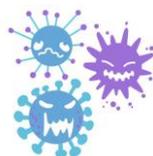
三月三日はひな祭りです。当施設では毎年ひな人形を飾っておりますが、雛人形には京都で製作される「京雛」と、関東で製作される「関東雛」があるのはご存知でしょうか。前者の「京雛」は目がやや細め、京頭といわれる独特のおつりした顔立ちであり、後者の「関東雛」は、頭ははっきりした目鼻立ちであると言われております。さらには手作りである事もあり、人形一つ一つ表情がことなる為、好みの表情を選んで購入されるようです。大きさも大きい物から小さいものまで様々ですが、「太陽の都」では四段の物を飾っております。雛人形と言えば、段で飾っている事がほとんどですが、川や海に流す「流し雛」や吊るして飾る「吊るし雛」といった飾り方もあるようです。地域によって違いはあれど、女の子にとって楽しいイベントの一つですね。



特集

★インフルエンザ・感染性胃腸炎について

体調を崩しがちな十一月から三月にかけて流行するのが「インフルエンザ」です。毎年冬場に流行し、高熱をはじめ、頭痛、関節痛、倦怠感と様々な症状を引き起こし、免疫力の低下している方、特に高齢者の場合、死に至るケースもあります。今年は例年に比べて罹患数が減少しているようですが、油断はできない状況ではあります。さらには、感染性胃腸炎も流行している状況で、皆様も体調不良にはお気を付けてください。



のうべも



博栄会グループニュース

花粉症でお悩みの方

赤羽中央総合病院附

耳鼻咽喉科・眼科・皮膚科より

毎年やってくる花粉症ですが、ここで『花粉症』とは一体なんなのかを、おさらいしておきましょう。花粉症とは、植物の花粉に対するアレルギー性鼻炎の事です。代表的なものが春先にピークとなるスギ花粉症やヒノキ花粉です。花粉症はアレルギー疾患なのでなかなか完治することは難しく、症状を上手におさえてなるべく

快適に過ごす事が治療の大きなポイントです。症状が始めると、長期間にわたって鼻水・鼻づまり・眼のかゆみなどの症状が続きます。今度はどうな症状で一番悩んでいるのかによっても薬の使い方や治療も変わってきますが、症状が出る前に抗アレルギー薬を飲み始める事（初期療法）も重要になります。

初期療法のメリット

- 症状の出現を遅らせることができます
- 飛散量の多い時期の症状を軽くできます
- 併用する薬の量や回数を少なくできます。

当院は耳鼻咽喉科をはじめとして、眼の症状には眼科、皮膚症状には皮膚科の各専門医が患者様の治療にあたらさせていただきます。まずは、「花粉症かな？」と感じたら、まずは当院受診され、医師にご相談下さい。

お問い合わせにつきましては

赤羽中央総合病院

耳鼻咽喉科・眼科・皮膚科

電話番号

〇三―三九〇二―〇三四八（代表）

へお気軽にお電話ください。



<近況報告>

様・御家族様

担当 _____